

復興状況

令和元年8月に発生した、豪雨災害の復興状況は左表のとおりです。今後も一刻も早い復興のため、尽力していきます。(4月1日現在)



| 《農地・農業用施設》 | 全 | 体 | |
|------------|----|----|------|
| | 工事 | 契約 | 241件 |
| | 完了 | 了 | 83件 |
| | | | 12件 |
| 《林道》 | 全 | 体 | |
| | 工事 | 契約 | 26件 |
| | 完了 | 了 | 24件 |
| | | | 0件 |
| 《市道》 | 全 | 体 | |
| | 工事 | 契約 | 147件 |
| | 完了 | 了 | 35件 |
| | | | 2件 |
| 《河川》 | 全 | 体 | |
| | 工事 | 契約 | 56件 |
| | 完了 | 了 | 16件 |
| | | | 0件 |

梅雨の災害に備えましょう

梅雨の時期は、大雨による災害が起きやすく、いつ、どこで甚大な被害が発生するかわかりません。被害を最小限に抑えるためには、災害への備えが大切です。日頃から市役所の発信する情報を把握するように努めましょう。

○防災行政無線で緊急情報を放送しています。放送を聞き逃した人も、放送内容は下記の電話番号から確認できます。

☎75-8558
☎75-8559

<防災情報メール通知サービス>

○スマートフォンやパソコンに、最新の防災情報をメールで配信します。災害時の情報源として活用ください。サービスへの登録は、携帯サイトからも可能です。



消防団員インタビュー



はしもと なおあき
橋本 直明 さん

所属：東多久分団本部
年数：2年目
職業：県立学校
寄宿舎指導員

多久市へ引越したのを機に、消防団へ入団しました。火事現場への出勤など、慣れないことがたくさんありましたが、先輩団員のみなさんがいつも親しく話しかけてくださるので、すぐになじむことができました。さまざまな業種や年齢の人たちとのつながりが広がり、入団後の多久市での暮らしはとても充実しています。特に小学生の子どもがいるので、地域の人たちと親しくなれて安心です。



▲休日はお子さんと過ごす橋本さん



やまだ ちはる
山田 千春 さん

所属：団本部女性部
年数：12年目
職業：保育士

母の友人が消防団員で、その紹介を受けて入団しました。女性部での活動は、前からボランティアに関心を持っていた私に合っていて、とてもやりがいを感じています。これまでの活動で特に印象深いのは、平



ひぐち せいや
樋口 聖弥 さん

所属：東多久分団3部
年数：2年目
職業：いちご農家

前部長から誘われ入団しました。消防団員だった、父の姿をいつも見ていたこともあり、入団に迷いはありませんでした。生まれ育った納所地区で働いているからこそ、「地元を守らなくては」という強い使命感があります。活動の中で、地元のみなさんと仲良くなれたので、農家として仕事をすることも良いことが多いです。



▲いちごの成長を確認する樋口さん

成23年に開かれた「第20回全国女性消防操法大会」に出場し、優良賞を受賞した時のことです。大会の約半年前から厳しい訓練を重ね、他の女性団員との絆を深めました。また、自分なりに活動を続けてきたことで、平成30年には、「10年永年勤続表彰」を受けました。これからも地域のために、活動を続けていきます。



▲普段は保育士として働く山田さん

共助で地域の安全を!

新入団員募集

多久市消防団では、新入団員を募集中です。みんな力で合わせましょう!



<入団資格>

- 市内に居住または勤務する人
- 年齢18歳以上の人
- 健康で、地元を守りたいという強い意志を持つ人

